

つくしんぼ

平成24年 第162号
秋号
北里研究所病院だより



特集 予防医学センター … P2~3

1. 北里研究所と予防医学
2. 予防医学センターの機能
3. 人間ドック
4. 予防医学センターの特徴的な事業
5. 今後、求められる予防医学

副院長のご挨拶 …… P1
 行事予定 …… P2,3
 ナースのおしごと …… P4
 乳がん週間開催のご案内 …… P4
 糖尿病フェスティバル開催のご案内 …… P4
 新任医師紹介/退職医師紹介 …… P4

目次

副院長のご挨拶

～平成24年7月1日就任 副院長5名～



副院長
循環器内科部長
情報管理センター長
赤石 誠

私は7月より引き続き教育・情報管理・診療技術部担当副院長を拝命いたしました。

ロンドンオリンピックでは、日本のアスリートが素晴らしい活躍を見せてくれました。特に、団体戦の強さには感動させられるものがありました。その強さは、チームワークであると思います。北里研究所病院が推進しているチーム医療も、その基本はチームワークであるという思いを一層強くいたしました。

私は単に医学的知識、技術の習得や研修を行うことばかりではなく、チーム医療におけるチームワークや医療の心(北里医学の基本)を育てることに配慮していきたいと思っています。

より良いチームワークと医療の心を育て、チーム医療を推進すると同時に、電子カルテによる医療安全を確立し、当院がもっとも信頼される病院になるように努力してまいります。



副院長
外科部長
医療安全管理室長
浅沼 史樹

医療安全管理室では、これまで以上に診療に関する安全管理に取り組む所存です。医局からのインシデント・アクシデントレポートを重視し、要因分析を行い、担当の部署だけでなく、組織全体として情報を共有していきたいと考えています。11月には医療安全月間を通してこれらの取り組みを院内に周知していく予定です。

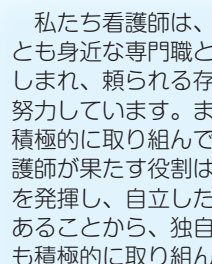
港区医師会は、引き続きアドバイザーホスピタル連携協議会委員として理事会との情報交換を円滑に行っていきます。

機器整備については、病院の将来構想も見据えた中長期計画を策定し、今後の新しい事業にも重点的に配分ができる機器選定を行っていきたくて考えています。宜しくお願ひします。



副院長
呼吸器内科部長
研究部長
臨床試験部長
感染管理室長
鈴木 幸男

このたび伝統ある北里研究所病院の副院長を拝命いたしました。その責務の重さに身の引き締まる毎日です。この白金キャンパスには当院の他に、北里大学薬学部、臨床薬理研究所、東洋医学総合研究所などそうそうたる組織が隣接しています。私の主な任務は、当院とこれらの組織との連携を推進して、創業、臨床試験・臨床研究、統合医療など、医療における一貫した体制を整えることです。そして、患者さまの多様なニーズに対応し、よりよい医療を提供していくことです。今後の当院を中心とした白金キャンパスの発展にご期待ください。



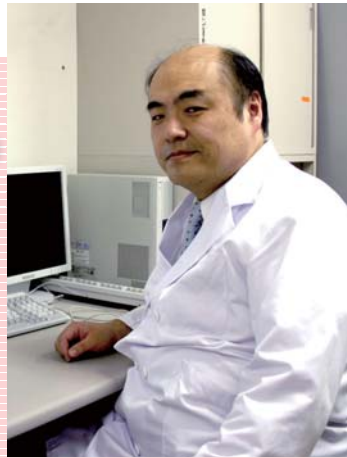
副院長
看護部長
朝穂 美記子

私たち看護師は、患者さまやご家族のもっとも身近な専門職として、多くの皆さまに親しまれ、頼られる存在でありたいと日々願い努力しています。また、当院が他院に先駆け積極的に取り組んでいるチーム医療の中で看護師が果たす役割は大きく、主体的に専門性を発揮し、自立した看護師を育成する必要があることから、独自の教育体制や看護研究にも積極的に取り組んでいます。

今後も、北里研究所病院の職員であることに誇りを持ち、患者さま、ご家族の皆さまに納得していただける医療を提供し、職員も笑顔で働ける職場を作っていきたいと思ひます。今後とも、皆さまの益々のご支援、ご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

予防医学センター

予防医学センター長
馬場 彰泰



1. 北里研究所と予防医学

予防医学の礎を築いた北里柴三郎が設立した当研究所は、平成26年で創立100周年を迎えます。北里先生の「医道論」の中で掲げられた『医の使命は予防にあり』という理念に基づき、当院及び予防医学センターはこれまで歩んでまいりました。単に病院の一部門ではなく、病気を予防するという病院の使命をテーマとして担っているセンターであり、予防医学という目標を達成するために、全職員は家族のごとく(チーム医療)歩みを進めております。それこそが、来院される皆さまに安らぎを感じていただける空気を生じさせる源であると思います。

2. 予防医学センターの機能

予防医学センターでは、人間ドックを中心とした健診事業を柱に、予防医療や先進医療に関わる様々な事業を展開しています。外来で皆さまの治療を担当している診療医も、予防医学センターの中では診療科の垣根を越えて、総合力を発揮できるセンターとなっています。また、日常の診療(臨床)に活かすための基礎的研究や医学部生への実習(教育)、メディカルセンター病院(北本市)との人間ドック連携など、オール北里のもとで専門的かつ総合的に予防医学を実践できる体制が整っています。その他にも、港区成人健診、予防接種事業、生活習慣病教室をはじめ、セカンドオピニオン外来、非保険診療(先進医療)など、刻々と変化する社会状況に応じて新たな試みを進めていきます。



▲予防医学センターラウンジ

3. 人間ドック

当院の予防医学センターの中心的事業が、年間約8,000人以上の方々にご利用いただいている人間ドック事業です。「日帰りドック」、「1泊2日ドック」を用意し、ご希望に応じて、脳MRI・MRA検査、胸部(肺)CT、マンモグラフィ・乳腺エコー(乳がん)、他多数のオプション検査もご利用いただけます。また、当院人間ドックの最大の特

徴は、診療に従事している第一線の医師が、診察・結果説明を行なっている点です。さらに、検査結果で異常が発見されたときも、スムーズに外来診療に移行ができる連携に力を入れています。特に、再検査時の待ち時間ゼロ及び十分な説明を行っている「フォローアップ外来」は大変ご好評をいただいています。受診者の皆さまが気持ちよく受診でき、また健康管理や病気の早期発見に少しでもお役立ちできるように日々努力しています。



▲平成23年に新たに購入したマンモグラフィ

4. 予防医学センターの特徴的な事業

予防医学センターでは、人間ドック以外にも次のような特徴的な事業を展開しています。

- 海外赴任・渡航時の予防接種を実施しているほか、ご希望される企業には出張し集団予防接種も行なっています。最近では9月5日から不活化ポリオワクチンを開始しているほか、風疹・麻疹などの予防接種も常時受付けています。
 - 管理栄養士、運動療法士、薬剤師、医師をスタッフとして、糖尿病・脂質異常症・高血圧症等の生活習慣病・糖尿病教室や、口コモタイプ症候群・骨粗鬆症の予防、禁煙教育指導を行なっています。また、今後導入する血管内皮機能検査や睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査など新たな医療技術についても積極的に取り組んでいます。
 - 平成17年から開設された女性科外来(心の診療科)は、女性精神科専門医ならびに女性臨床心理士による、通常の外来診療にはない診療が行われています。また2名の病理診断医が常勤しており、ベセスダ分類*に対応した適切な子宮がん検診を実現できています。平成24年4月からは、乳がん治療の専門医が赴任したことで今後一層の婦人科検診の充実が期待されます。
 - その他にも、飛行機を操縦する方々の航空身体検査が実施できる数少ない医療機関でもありますが、入学時、採用時等に必要となる健康診断書が必要となる方の健康診断も行うなど、広く一般の方々にもご利用いただけます。
- *ベセスダ分類とは、細胞に与えるヒトパピローマウイルス(HPV)の影響を基に分類される細胞結果の分類方法のことです。アメリカを始め欧米で最も使われており、日本でも近年導入されています。

5. 今後、求められる予防医学

将来の予防医学においては0次健診が実現化され、食事や運動による健康増進の気運がますます高まることが予想されます。薬や注射などを使用しなくとも、心身ともに健康である人が世の中に増えることが理想の未来であると期待します。しかし、未病や病気の解明がいくら進んだとしても、医療の限界は必ず存在します。それを日々痛感する臨床医こそ、予防医学に目覚めることができると思います。北里研究所病院をご支援下さる皆さまとともに、今後とも予防医学の実践を継続してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

■リビングウィルセミナー
開催日 平成24年10月6日(土)
平成24年12月1日(土)
時間 午前10時00分～午前12時00分
場所 3階セミナー室
定員 20名
受講料 2,000円(税込)
※テキスト代を含みます
申込方法
TEL 03-5791-6345 (予約センター)

■ロコモ教室
★ロコモとは…骨、関節、筋肉、神経などの運動器が加齢や痛みのため、運動不足に陥り、生活に支障をきたす状態をロコモティブ症候群(運動器不安定症候群)と称しています。
開催日 平成24年12月17日(月)
時間 午後2時00分～午後3時00分
場所 4階AB会議室
受講料 1,050円(税込)
対象 どなたでも参加できます
申込方法
TEL 03-5791-6345 (予約センター)

■生活習慣病教室
開催日 平成24年11月10日(土)
時間 午前10時00分～午前11時30分
場所 3階予防医学センター
定員 30名
受講料 無料
申込方法
TEL 03-5791-6146 (予防医学センター)
☆1階中央受付・2階中央受付でも承ります☆
予防医学センターでは、一般の方々へ生活習慣病をより良く理解して頂くため、生活習慣病予防教室を開催しております。ふるって参加下さい。

持参物
①港区の受診券(事前に区より送られます)
②診察券(お持ちの方)
③健康保険証
※港区の受診券がない(ご受診できません)のようご注意ください。
お問い合わせ先
TEL 03-5791-6025 (港区健診受付)

■港区健康診査のお知らせ
(港区在住で40歳以上の方が対象です)
期間 平成24年7月2日(月)～平成24年11月30日(金)
場所 2階港区健診受付
時間 午前8時30分～午前11時00分
※月曜日～金曜日の平日
受付方法
①一般健診は当日受付のみです。直接ご来院下さい。
②胃がん・乳がん検診は定員制のため、お早めにご来院下さい。
※乳がん検診はお電話での予約も受付けております。
※子宮がん検診は受付を終了しました。

行事予定
11月5日(月)は「北里研究所創立記念日」のため休診です。

健康で快適に過ごすために、ご自身の健康管理に心がけることが大切です。
当院では、皆さまの健康管理のお手伝いをさせていただきます。この機会に当院の人間ドックをご利用ください。

予防医学センター お問い合わせ先
03-5791-6146 (直通)



ナースのおしごと ~その2~

平成23年現在、世界の糖尿病人口は約3億6600万人、成人人口の約8.3%が糖尿病と

みられています。日本で糖尿病とともに生きる人々は1067万4320人。糖尿病人口の世界ランキングでは第6位です。この人数は今後も増加し続けることが予測されており、平成42年には世界で約5億5200万人にのぼる試算が出ています。糖尿病の怖いところは重症化するまで殆ど自覚症状がなく、気づいた時には合併症が進行している点にあります。

糖尿病看護認定看護師は、糖尿病と共に生きる患者さまが、その人らしく健やかな生活を送れるよう、一生涯続くセルフケアの獲得と療養生活の支援を行うことを使命としております。外来では、糖尿病療養指導士のスタッフとともに、糖尿病生活支援外来（完全予約制）を開設し、糖尿病を持って生活する患者さまやそのご家族を対象に、糖尿病に関する様々な疑問、思いを表出できる場としてご利用いただいております。そのほか糖尿病教室では検査データや日常生活上の注意点についての講義の担当、足病予防のためのフットケア外来など、各職種と連携を取って皆様をサポートする体制を整えております。



糖尿病看護認定看護師
塚本 洋子
(1階 内科外来主任)

乳がん週間開催のご案内

日本人女性のうち、乳がんを発症する割合は約20人に1人とされています。当院は東京都認定がん診療病院として、5大がんの一つである乳がんの正しい知識を広め、早期発見のための乳がん検診を推進することを目的とし、平成24年10月21日(日)から28日(日)を、乳がん週間として各種イベントを開催いたします。



■10月21日(日)『マンモグラフィーサンデー』

休日の日曜日に乳がん検診マンモグラフィー検査を受診できるための全国的な取り組みです。今まで乳がん検査に行ったことが無い方、最近忙しくて受診していない方、平日に病院に行けない方等、日曜日に受診出来るこの機会に「乳がん検診」を受けてみませんか。

日時：10月21日(日) 9時30分～12時30分

場所：病院3階予防医学センター

費用：Aコース5,600円

(触診+マンモグラフィー検査)

Bコース9,300円

(触診+マンモグラフィー検査+エコー検査)

予約：完全予約制です。事前にお電話でお申し込みください。

TEL：03-5791-6345 (予約センター)

■10月28日(日)『市民公開講座・乳がん/正しい知識で早期発見』

これからますます増加することが予想される「乳がん」をテーマとした市民公開講座を開催します。乳がんに関わる検診から治療法について、専門スタッフがわかりやすく解説致します。

日時：10月28日(日)午前10時～11時30分

場所：北里大学薬学部コンベンションホール

(白金5-9-1北里研究所病院・病院棟向かい)

内容：●乳がん検診で早期発見

●ここまでわかる乳腺MRI

●乳がんなんて怖くない!?

申込：不要。参加費無料。当日直接会場へお越しください。

糖尿病フェスティバル開催のご案内

『東京タワーが青く彩られる日』ということをご存知の方も多と思います。11月14日は「世界糖尿病デー」に指定され、世界各地で糖尿病の予防や治療などを喚起する啓発活動が行われています。

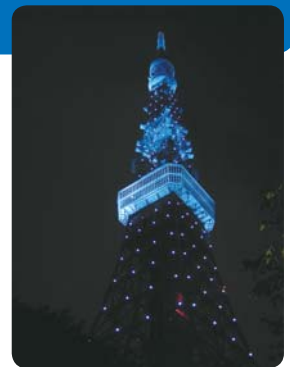
当院でも毎年「糖尿病フェスティバル」を開催しており、糖尿病に関わる様々な情報の提供や血圧・血糖測定などを、病院の患者さま、地域住民の皆さまを対象に無料で実施しております。また、最近マスコミでも多数取り上げられている、山田悟糖尿病センター長による無料相談もおこなっておりますので、是非この機会に健康チェックにご参加ください。

日時：11月14日(水) 9時30分～12時30分

場所：東京メトロ 白金高輪駅構内 改札近く

費用：無料

☆詳細につきましては、当院ホームページをご覧ください。



◀昨年の開催の様子

編集後記

乳がん月間である10月は、街を歩いていると、様々な「ピンク色」を目にします。近頃では、多くの企業がピンクリボン活動に賛同し、独自のユニークな発想で啓蒙活動や募金活動を展開しています。例えば、自動掃除機で有名なある企業では、「ピンクリボンモデル」を販売し、収益の一部をピンクリボン活動へ寄付しているそうです。また、スーパーには、キノコを買うだけで、簡単に募金活動が行える商品があります。このような身近な活動を通じて、乳がんの早期発見・診断・治療の大切さを伝えるピンクリボン活動を応援したいと思います。(佐藤)

新任医師紹介

平成24年5月1日付



整形外科 後期研修医
星野 裕
(ほしの ゆたか)

平成24年7月1日付



消化器内科 医長
小林 拓
(こばやし たく)



整形外科 後期研修医
有井 大典
(ありい ひろのり)



泌尿器科 後期研修医
平野 修平
(ひらの しゅうへい)

退職医師紹介

平成24年6月30日付 整形外科医員 歌島 大輔(うたしま だいすけ)

URL <http://www.kitasato-u.ac.jp/hokken-hp/>

皆様のご意見をお待ちしております。